

春暖の候 宮崎県防衛協会青年部会 宮崎支部会員の皆様には益々
ご清福の段、大慶に存じます。

二月は北朝鮮によるミサイル騒動の中、五日にいつもの浜荘にて
平成二八年度支部総会を開催しましたところ、大勢のご来賓や支部
会員にご参加を賜り、成功裏に終了する事ができました。

欠席された会員には当日総会資料及び支部長挨拶を同封致しまし
たので是非ともご一読頂き、忌憚ないご意見など賜れば幸いです。

但し欠席会員には事後報告となりますが、次年度より支部会費の
一千円値上げに関する議案が提案され、全会一致で承認されました。

支部決算書を一読されればご理解頂けると思いますが、県協会へ
支部会員一人当たり一千円を上納しており、残り三千円で年十二回
の支部長通信費及び、靖国カレンダーや参考図書等の購入をせねば
ならず、財務状況は大変逼迫しています。

出費多難の折、誠に恐縮ですが何卒ご理解賜りますよう、伏して
お願い申し上げる次第です。

今月皆様に送付した我那覇真子氏著「日本を守る沖縄の戦い」は
一冊一千四百円ですが、私が直近読破した中では最も感銘を受けた
本であり、皆様にも是非読んで頂きたく送らせて頂きました。

少ない予算でやりくりしながらの支部運営で、皆様にもっと届け
たい資料や本など多数有るのですが、先ずは着手小局から始めます。

ところで二月十三日の美しい日本の憲法をつくる宮崎県民の会主
催の「憲法改正セミナー」には一千五百人県民の参加を得て、企画
運営した我々が一番驚き、憲法改正への手応えを感じたところです。

櫻井よしこ氏及び百地章氏両講師の知名度もさる事ながら、有料
のセミナーに多くの関心が集まったと云う事実は見逃せません。

今後とも憲法改正に向けての啓発活動に皆様の更なるお力添えを
重ねてお願い申し上げます。尚時節柄、何卒呉々もご自愛下さい。

平成二十八年三月一日

宮崎県防衛協会青年部会 宮崎支部長 小倉和彦